

TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB

卓話「米山奨学事業について」

地区米山記念奨学会委員長
遠藤 泰夫 様
(東京武蔵府中RC)



・「広報」

米山奨学会の活動については財団が毎年発行して皆様にお配りしている「米山豆辞典」に詳しく紹介されていますので、是非手に取って読んで下さい。又、毎月「ハイライトよねやま」というメールマガジンも発行され、皆様に配信され、種々の活動について報告されています。貴クラブは、新入会員が多数入られたそうなので、今日は「豆辞典」に沿ってお話したいと思います。

・「歴史」

米山奨学事業は、米山梅吉さんが亡くなった後にその功績を記念して後世に残る有益な事業を起こすため戦争の悲劇を繰り返さないという崇高な目的の下に外国人留学生を支援する事業として東京RCで1952年に始められたものですが、その後1957年からその趣旨に賛同する日本全国のロータリークラブの合同事業に順次格上げされてきたものです。

内容は、日本の大学・大学院に学ぶ外国人留学生を支援するものです。外国人留学生を支援する理由は、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアを含む諸国から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際理解と親善に寄与する国際奉仕事業ではないだろうか」というものです。

・「特長」

最大の特長は、「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生一人一人にロータリークラブから世話クラブが決められ、交流の起点となり、世話クラブのカウンセラーが奨学生の相談役として、精神面や交流活動をエスコートします。奨学生が例会に参加したり、世話クラブのロータリアンと共に奉仕活動やイベントに参加することで、互いの理解と国際親善を図ることになります。

時に「奨学生が卒業したら何の連絡もくれなくなったよ」というクラブがありますが、そのような場合はほぼ奨学生を呼んで奨学金を渡すだけで、奉仕活動や地域イベントにも呼んでもいないので交流もないケースがほとんどです。世話クラブは奨学生をいろいろなクラブの活動に呼んで濃い内容のある交流を図って国際親善を深めて下さい。

・「選抜」

本年12月11日は受入れ奨学生の選抜面接の日です。採用基準は、意欲・人物・学業を見て、日本と母国との掛け橋となれるコミュニケーション能力・人柄・交流への熱意・留学の目的・将来の目標などです。家庭環境や経済状況は対象になりません。面接担当の選考委員はロータリアンから公募しています。

選抜の始めは「指定校」の推薦です。地区がその地区内で米山奨学事業に適合する優秀な留学生が多い指定校を選

び、その指定校から候補者の推薦を受け、選考委員による書類選考を経て、ロータリアンが面接試験を実施し、前記の基準に照らして選考します。合格通知は各指定校へ送付し、その後奨学生は地区毎にオリエンテーションを受けて備えます。奨学生には年2回のレポート提出が義務付けられます。

2018年の選考(2017年実施)結果は、奨学生48人を選抜しました。中国20人、韓国9人、台湾4人、ベトナム・マレーシア各2人、フランス・スウェーデンなど各1人でした。

・「奨学金」

月額、学部生10万円余、院生14万円余で、2年間で基本です。世話クラブが支援することで2年延長できますが、奨学生について再選考があり、追加の2年については世話クラブが半額分の寄付を行うことが条件となります。

・「学友」

学友の定義が最近拡大され、元奨学生と現役奨学生が参加できるようになり、2016年韓国のロータリー世界大会に米山学友が参加した例もあります。学友会は2016年熊本で学友会の世界大会が開かれました。2018年の新規「学友」は852名で、累計20,396人となりました。米山奨学事業は、年間の奨学生852名、事業費14億円となり、外国人留学生対象の民間奨学金として日本最大規模のものです。

奨学生は中国と韓国が合計で60%を超え多いのですが、今年度からベトナムが14.8%と躍進し、韓国の9.8%を追い越しました。

・母国で活躍する米山学友

中国の姫軍(ジジュン、男性)さんは、日本に5年留学した米山学友で北京で弁護士をしていますが、ジャパンバッシング発生時には中国で日本企業の為に力になってくれました。韓国の朴裕河(パクユハ、女性)さんは米山学友として留学後韓国に戻って日本文学の教授となっていますが、2013年従軍慰安婦問題について実証的総合的に分析して日本を擁護する本「帝国の慰安婦」を出版して下さいましたが、その後元慰安婦から名誉棄損の裁判を起こされ、いまだに闘ってくれています。

・学友の恩返し

学友会が東日本大震災で、国内外で集めて下さった寄付は760万円に達し、遺言寄付は累計3339万円、毎年50万円を寄付し、累計600万円以上となっている学友もおられます。

・寄付金

普通寄付は各会員が各クラブで決めた同額を寄付するもので、特別寄付は個人・法人・クラブが任意の金額(寄付額に最低額などの定めはありません)で行う寄付です。2017年度のロータリアン一人当たり寄付額は、全国平均で16,068円、当地区では18,029円(全国10位)でした。

毎年の奨学金は毎年の寄付金から支給され、人件費などの管理費は累積している財団資金の利子配当から賄われています。(要約文責宮下)

クラブ週報 編集担当 宮下 文夫・小堀 彰・川上 鉄太郎
落合 守征・左 明貴子・吉田 しおり



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB

東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会 場 帝国ホテル3F 舞の間
 会 長 椎野 登貴子 幹 事 石原 忠始
 事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
 TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2018-2019年度 国際ロータリーテーマ「インスピレーションになろう」

本日の例会 第721回 2018年11月12日(月)

卓話「これからの社会貢献とロータリー」

地区地域社会奉仕委員長 榊原 節子 様

例会報告 第719回 2018年10月29日(月)

出席率 50.00% 出席者22名+メーキャップ5名
(正会員59名-休会5名)

幹事報告(石原忠始幹事)

- 本日は週報と地区大会のお知らせを配布しました。
- 12月18日(火)のクリスマス例会の参加者は40名になっていますが、まだ余裕がありますので、どうぞご応募下さい。
- 次回11月5日(月)は例会前に理事会がありますので、理事の皆様は出席方をよろしくお願い致します。

奉仕活動「グレートサンタラン2018」チャリティ報告 (三木慶子会員)

(椎野会長のご紹介) 当クラブの会員は各方面で様々な奉仕活動に携わっていらっしゃいますが、本日は三木会員が大阪でこどもたちのためのチャリティ活動をされているので、ほんの少しお時間を下さい。
(三木慶子会員報告) 大阪のお医者さんが設立した「グレートサンタラン」という組織主宰で、12月23日に予定されている奉仕活動ですが、入院してクリスマスに自宅に帰れずにいるこどもたちを元気づけるためにプレゼントを配る活動をしています。その資金集めのために明治神宮のサイクリングコース約2.4キロを自転車で廻るチャリティランを計画しています。どうぞ皆様ご協力下さい。参加費はプレゼント代チャリティになります。

RYLA セミナー参加報告(参加者山井舜也さん)

- 私は、現在慶応大学工学部4年に在籍中ですが、貴クラブの推薦をいただき10月6日から8日まで3日間RYLA(Rotary Youth Leadership Awards/ロータリー青少年指導者育成プログラム)セミナーに参加するという貴重な体験を得ることができましたのでご報告致します。
- 3日間を通じてリーダーを育てたいとの熱いロータリアンの心を感じました。私も今後は先輩たちのように少



RYLA セミナー受講された山井さん

しも長くRYLArianとしてNetworkを通じて関わっていきたいと思いました。

- セミナーの2日間は5つの公演と2つのディスカッションから構成されていました。日経新聞コメンテーター秋田さんは、世界情勢に言及しつつ、リーダーの資質について講演下さいました。学芸大准教授高橋宏文さんは、大学バレーボール部監督として、体を実際に動かしてワークする中で組織を引っ張っていくリーダー性を確立する必要性について語って下さいました。
- 講演の中では、元アップルと日本マクドナルドのCEOの原田泳幸さんの「データリサーチだけで経営方針を立ててはいけない」という一言が胸に刺さりました。それは私が予定している卒論のテーマが「経営のためのデータ収集法」というものだからでもあります。マクドナルドではデータリサーチのみから健康サラダを作って売り出したのですが、まったく売れなかったそうです。その反省から、ジャンクフードでも自分らしさがある旨いものは売れるという結論に至ったそうです。私も学生団体の「日中韓子ども童話交流」事務局長を務めていますが、組織らしさを失わずにデータを集めていきたいと思いました。
- リーダーとして、組織のトップを務めた方々には、情熱とともにいろいろなアイデアを打ち出していく志が必要だと思いました。アップルのスティーブ・ジョブズもアップルに対する愛がだんだん大きくなって、組織のトップとして誰にも負けない情熱をもっていろいろな意見を広く聞いていたからこそアップル社を成功に導いていたのではないかと思います。

- セミナーの3日間は、私にとって本当に刺激的で内容の濃い日々でした。推薦いただいて本当にありがとうございました。



米山奨学生・青少年委員の交流



岡田 敏江 会員

今日は、絢子様と守谷さんとの結婚式。とても嬉しくニコニコします。梁さん、本日の卓話よろしくお願いします。

時 枝 紀 子 会員

本日はRYLAセミナーに参加し、ライタリアンとなった山井さんのご報告楽しみにしています。

にここご合計 4,000円 / 今期累計 158,000円

米山奨学生・秋の研修旅行報告 (岡田敏江地区米山学友委員)

今年の研修旅行は、初日は日本三景の宮島へ参りました。人懐っこい鹿がとても多く大事にされているのを見て、留学生らも驚いていました。2日目は広島へ向かい、マツダの自動車工場を見学し、その後市電で原爆ドームと資料館を見学勉強し、2日間で3万8千歩も歩きました。学生たちとロータリアンのとてもよい本当の交流が出来たと思います。

(曾根章乃米山記念奨学会副委員長)

今年の研修旅行は、10月21日(日) 22日(月) の2日間で、留学生もロータリアンも紫色のお揃いのジャンパーを着て、10人ずつ4グループに分かれて岡田会員のご説明通りのルートを廻りましたが、一人の迷子も出ず、楽しく過ごすことができました。

地区米山奨学委員会報告 (地区米山奨学委員 太田嘉正様)

今年の7月から地区米山委員になり、2790地区千葉地区大会へ出席しました。十数名のガバナーが集まり、いろいろなお話を聞かせていただきましたが、米山留学生の青年たちがとてもしっかりした考えを持っていることをとても頼もしく思いました。今年は米山学友会も25周年を迎え、現在米山奨学会としても年間800名弱の留学生に月14万円位の援助を出して活動を続けており、今後その成果として留学生たちが日本との掛け橋となっただけの事を願っています。地区でも現在41名の留学生を支援していますが、今後もっと増やしていければいいなと算段しているところです。

卓話「リーホー！ 台湾」 米山奨学生 梁章軒 様

- 私は三鷹RCの奨学生として日本で留学生生活を送っておりますが、ご支援に感謝し、本日の卓話の機会を与えて下さったことを大変光栄に思っております。
- 私は1988年(昭和63年)台湾の桃園というところで生まれました。2010年、台湾政治大学(財政学専攻)を卒業し、1年間兵役を務め、2012年の1年間は豪州のワーキングホリデーで働きながら旅をしていました。その後2年半程桃園空港(桃)で職員として働き、2016年から来日して大阪の日本語学校で学び、2017年から現在まで一橋大学の経営研究所にて留学生として研究生生活を送っています。
- 私の故郷桃園は、台北の東、台湾の北西部で国際空港のあるところです。私は空港で新エアラインが入ったらイベントを企画して実行する仕事を担当していました。マレーシアエアラインでは2014年3月に370便が離陸後消息を絶つという悲劇的な事故が発生しましたが、1年半後に一部の残骸が発見されたため、搭乗者239人全員死亡と発表され、当時アジアの航



空関係者は皆大変なショックを受けたのでした。

- 台湾で有名なものはマッサージ、九分(夜景のきれいな観光スポット)、小籠包ですが、私は美味しい食べものとして「チャーハン」をおすすめします。
- アジアの旅先人気ランキングでは、台湾は韓国、ハワイを抜いて、一位となっています。でも、台湾から日本への旅行者が、2012年から2016年で2倍以上に増加したのに比べ、日本から台湾へ行く旅行者は頭打ちになっているのは残念です。
- 台湾は4つに分けられます。北部は中心となる台北があり、日本から週末旅行も可能です。中部は温暖で歴史的な三清朝時代の遺跡もあります。南部は高雄が中心でマリンスポーツや熱帯植物が特色です。東部は山や海の絶景に恵まれマリンスポーツや温泉を楽しむことができます。
- 食事
台湾では、朝食はほぼ外食をしています。おいしくて安く、洋食も中華もあり、店も屋台もあります。私は、クレープ皮で卵料理を挟んだ「タンピン」をおすすめします。居酒屋も日本と似ていて、ビールや海鮮料理が沢山あります。日本人の9割が苦手なくさい豆腐も試して下さい。「下水湯」というのは、豚やアヒルの内臓を煮込んだもので、日本でいう「スープ」です。決して下水から取ったものではありませんからご安心下さい。
- 行かなきゃ損
台湾東南部の「台東」は鉄道や空路で行けますが、先住民文化が見られる場所で「鐵花村」ではとても面白いお土産が手に入ります。
- 面白い文化
「バイクの滝」とは、日本の満員通勤電車のようなもので、台湾では皆がバイクで通勤するので、大きな道路が朝夕まるで「バイクの滝」のように見えることです。
- レシートが宝くじ
台湾では買い物のレシートを決して捨てないで下さい。長い番号が入っていて数字が揃えば日本円で4000万円が当たることがあります。
- 私と日本の縁
ちびまる子、ドラえもんに親近感を持って育ちました。高校時代は大阪へ旅行し、大学時代は2回日本を廻っています。私が日本に留学したのは、アメリカ留学も考えましたが経済的負担が大きく不確実性も高いのに対し、日本は交流しやすく会社の経営もとても先進的なので日本に決めました。
- 私の大阪留学のときの先生は、台湾のロータリー米山留学生だった人で、「神様になって世界を創るとき一番重要な要素はなんでしょう」という課題を出され、それは「tolerance」(寛容、寛大)と解説されました。私はこれから米山奨学生としてこの言葉を胸に世界で活動して、お互いに理解し合える社会のために少しでも役立ちたいと考えています。(要約文責 宮下)

例会報告 第720回 2018年11月5日(月)

出席率 60.38% 出席者29名+メーキャップ3名
(正会員58名-休会5名)

幹事報告(石原忠始幹事)

- 本日はロータリーの友11月号、ニューモラル、2019年3月28日奉仕の集いご案内を配布しました。
(理事会報告)
- 吉田靖史会員の退会が受理されました。関西に仕事の拠点が移ったので出席困難とのこと。
- 泰明小学校140周年記念式典(11月10日(土))に、当クラブから野呂会員と井関会員が参加予定です。
- 次年度幹事を椎野登貴子会長が務めることが報告されました(福元智子会長エレクト)。
- 意見箱から下記3点の意見が議題とされました。
 - 「決算報告・会計報告をすみやかにすべし」
これについて、「月次報告」は毎月の理事会に提出されており時期的に問題ないとされ、「ファイヤーサイド」は資金の出入りのみをレシートなどに基づいて記録することとし、又ドタキャンの場合は事前に予告されたキャンセル料を徴収することが決まりました。
 - 「新入会員の出席を確保するため、推薦者紹介者など関係人からお声掛けすべし」
これはそのとおり了承されました。
 - 「米山梅吉記念館ツアー開催」
これは場所が静岡県で遠いので、1泊ツアーとすることも含めて今後検討の上実施見込みとなりました。
- 「東京グレートサンタラン2018」プロジェクト協力
三木慶子会員が大阪で参画していた「グレートサンタラン」(入院中の子どもたちにクリスマスプレゼントを届ける企画)が今回東京でも実施することになり、サンタの衣装を着て自転車で明治神宮外苑サイクリングコースをパレードする参加者を募っています(2018年12月23日(日)予定)。参加チャリティは5400円(サンタ衣装付)から4320円(衣装なし)ですので、皆さん奮って参加下さい(募集4000名、申込みは事務局まで)
- 「画廊巡り」が11月13日(火)12時30分泰明小学校図工室集合となっています。参加の皆さんはよろしくお願い致します。

11月のハッピーバースデー

岡田敏江会員(6日生れ)、丸山富美江会員(8日生れ)、石川和子会員(11日生れ)、小林真由美会員(12日生れ)、清宮普美代会員(19日生れ)、富田洋平会員(23日生れ)



パラスポーツ体験・研修会報告

(地区スポーツ文化支援委員 野呂洋子会員)

ロータリーは、2020年パラリンピックの応援活動を行っています、その一環として各競技会場の応援席を満員にするプロジェクトに取り組んでいます。そのためにイベントとしてパラスポーツを知るための「パラスポーツ体験・研修会」が2018年12月9日(日)都立芝商業高校(JR浜松町駅徒歩5分)で開かれます。ブラインドサッカー、車いすリレー、ボッチャなどいろいろ盛り沢山です(参加費3,000円)。

第6回奉仕の集い報告

(地区青少年奉仕副委員長 石川和子会員)

来年3月28日赤坂区民センターで地区各クラブの奉仕活動の第6回報告集会が開かれます。各クラブの多彩な奉仕活動から選抜された素晴らしい事例に触れるチャンスです。400人収容の施設なので十分余裕があります。11月30日までに会員の皆様の参加登録をよろしくお願い致します。

又、一般の方をご招待もできます。来年になったら毎週のようにアピール致しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

職業奉仕セミナー報告(地区青少年奉仕委員長 時枝紀子会員)

11月2日(金)に、当クラブから私、石川会員、丸山会員、秋葉会員、福元会員、伊藤会員が参加する地区職業奉仕セミナーが開かれました。ロータリーで「職業奉仕」がどのようにとらえられてきたか、歴史的変遷を具体的実例を交えてのお話があり、内容は難しいものでしたが、なるほどと得心する部分もありました。今後も毎年開かれますので、会員の皆様は一人でも多く参加下さいませ。



石原忠始 幹事

3番目の孫の七五三は、昨日、お宮まいりをしましたので、ニコニコします。

岡田敏江 会員

2750地区、米山奨学委員長遠藤様、本日はお忙しい中卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

富田洋平 会員

先週、次男の温士(あつじ)が無事1歳の誕生日を迎えました。これからも元気だけでいいので健康に成長して欲しいです。

福元智子 会員

かけ足で寒さがやってきていますが元気でいれることに感謝してスポーツの秋にいそしみたいと思います。

にこにこ合計 7,000 円 / 今期累計 165,000 円